

全日本
フォークジャンボリー
発祥の地

桜の湖古墳
昭和24年に発掘調査が行われ
大きな2号古墳の石室からは、鑑定
によると18歳~23歳くらいの若い女性
の人骨が発見された。
多くの副葬品と共に埋葬されていた
これほどの古墳が妙齢の女性のもの
であることは「中津川の卑弥呼」と
でも云えそうなロマンを秘めた
古墳である

出雲福德神社
昭和7年に出雲大社より分靈
し建立した神社。最近では25年
県下で有数のパワースポットとして
注目され境内の大黒様と
えびす様のお腹をさすりに
多くの観光客が訪れます。

さかした
坂下 SAKASHITA
観光マップ



坂下駅
明治43年に中央線の東京-名古屋間が開通
しました。それによって坂下駅は飛騨地方への玄関口
となりました。それまで厳寒の冬の野麦峠を越えて諸訪
の製糸工場へ向かう女工さん達も坂下駅まで出て、汽車で
諸訪へ行くようになりました。1年間働いた女工さん達は
正月休みになると汽車で坂下駅に着き、駅前の旅館
で雑魚寝をし、朝早く起きてお土産を買い馬車や歩いてい
るさと飛騨地方へ帰って行きました。また坂下駅周辺
は飛騨地方への貨物輸送の要所としても発展しました。

高山峰山の歴史
高山峰山は明治4年の廢藩置県により苗木藩から払い下
げられることになりましたが、当時の坂下村には資金がなく他人の
所有となる事を心配した当時の坂下村戸長の曾我五郎郎翁
は苗木藩より自費で払い下げを受け植林など山の手入れを
行った後坂下村に寄付されました。その後山から産出さ
れる木材は旧坂下町の貴重な財源となり、特に昭和
29年に当時のお金で2000万円を投じて建設された旧坂
下病院は、昭和36年にはすでに胃カメラが導入され胃がんの
手術が行われた。現在でもその業績を讃え毎年高峰神
社において顕彰祭が盛大に開催されています。

2F 3F
・花蔵...ふるさと歴史資料館
(1Fのみ)
・フォークジャンボリー記念館

きりら坂下
地元産100%の
手打ちそばです。
そば打ち体験できます
(要予約)

乙姫岩
木曾川の深い渓谷とそそり立つ
荒々しい岩肌が雄大な自然美
を見せてくれます。橋の欄干に
には、ここに伝わる津島伝説の
解説版があり、橋の西欄干には
浦島太郎が鎮座しています。